2023 年 1 月 10 日（火）

Press Release
報道関係者各位

チーム鳥取・インド輸出蔵元会
会長　井上法雄

インドより Sake Club India 共同代表の Ravi Joshi 氏を招聘して県内七つの蔵元を案内します。

経緯

2021 年 4 月より、チーム鳥取インド輸出蔵元会 7 社では、Sake Club India 共同代表の Ravi Joshi 氏、江岡美香氏とタイアップして鳥取県産酒（清酒およびリキュール）の販路開拓に尽力してまいりました。2022 年 11 月の現地規制緩和後、インドへの初出荷に至り、現在、主要インド都市での販路開拓に取組んでおります。県内 7 社としてインド輸出を成功させたのは、日本全国初、チーム鳥取インド輸出蔵元会のみになります。

目的

チーム鳥取 7 社と輸入業者との懸け橋となり、現地で需要開発、知識啓発活動を継続的に支援いただいている Sake Club India 共同代表の Joshi 氏を招聘、各蔵への訪問を実現します。製造の現場視察、酒蔵での仕込み、さらに「食のみやこ」鳥取県の食、伝統文化、自然を体験してもらい、より一層鳥取県と鳥取地酒の魅力を伝え、今後のインド市場への鳥取県産酒の拡売、さらには酒蔵ツーリズムを交えたインバウンド誘客を見据えることを目的とします。

スケジュール

１月３１日（火）米子空港 10 時 45 分来鳥、２月６日（月）鳥取空港 18 時 45 分出発

日付	蔵訪問予定	イベント	備考
１月３１日（火）	㈱稲田本店	蔵ツアーモデル視察	インバウンド想定
２月１日（水）	大谷酒造（午前） 梅津酒造（午後）	蔵体験（梅津酒造）	
２日（木）	山根酒造（午前）	全体会議（倉吉）	15 時予定
３日（金）	元帥酒造（午前）	県庁挨拶候補日１	
４日（土）		智頭宿雪まつり	伝統文化体験
５日（日）	諏訪酒造（終日）	蔵体験	
６日（月）	中川酒造（午前）	県庁挨拶候補日２	18 時 45 分鳥取空港発

問合せ先

チーム鳥取・インド輸出蔵元会　事務局　東田雅彦（とうだ）
Mail：touda@suwaizumi.jp ℡080-5239-4481

※チーム鳥取インド輸出蔵元会（2021 年 4 月 23 日設立）

　インドへ日本酒、リキュールなどの県産酒を輸出することを目的として設立された鳥取県内七つの蔵元の会。2021 年 4 月よりインドの輸入業者と商談会を開催するなどの活動を実施。2021 年、インド輸出をターゲットとした、

2021 年 6 月日本全国初・７社でのビーガン取得、

2022 年 11 月、日本初・チームでの日本酒、リキュールの輸出を開始。

https://team-tottori.com/

※Sake Club India

　2020 年 3 月、Ravi 氏、江岡氏によって共同創設、SNS を中心として日本酒プロモーション、教育活動を行う。日本酒愛好家、ソムリエ、流通関係者、飲食関係者が主なメンバー、現在会員数は約 1300 人。日本酒の認知度向上、知識普及のため現地でのホテル・レストランなどで実践的な教育活動を行う。

　2021 年 4 月よりチーム鳥取とタイアップ、インドでの鳥取県産酒の PR、販路開拓に尽力。

https://sakeclubindia.com/

https://www.facebook.com/groups/sakeclubindia

参考

鳥取県蔵元のインド輸出の取り組み

2019 年 8 月　サミール氏（当時 DMM.COM 所属）来鳥、インド取組のきっかけとなる

2020 年 1 月 30 日　鳥取県和酒輸出蔵元協議会発足（県内蔵元）

2020 年度　国税庁事業、JETRO 事業に採択

2021 年度　チーム鳥取・インド輸出蔵元会（7 社）発足

　　県の補助金、JETRO 事業採択で活動開始

　　江岡輸出コーディネーターの尽力で商談に取組む、同時に分析問題

2022 年度　チーム鳥取二年度目　　11 月にインド初出荷